

News Release

2012年12月6日

報道資料

～環境に配慮した取り組みや技術を、クイズラリーなどで紹介～
パイオニア「エコプロダクツ2012」に出展



パイオニア株式会社は、12月13日(木)～12月15日(土)に東京ビッグサイトで開催される「エコプロダクツ2012」に出展します。

パイオニアブース(東展示場 第4ホール 4-005)では、車のフロントガラスの前方にAR情報を浮かせて表示する「AR HUD(ヘッドアップディスプレイ)」を、シートに座って体感することができます。また、「AR HUD」を搭載したカーナビゲーション「サイバーナビ」のほか、EV(電気自動車)用ナビや自転車専用ナビゲーション「PotterNavi(ポタナビ)」、オーディオコンポーネントなどを展示し、各製品に搭載されている環境に配慮した技術を紹介します。そのほかにも、カーナビゲーションの莫大なデータの運用・管理に要する電力量を低減するための取り組みや、ゴミを減らすためのリサイクル活動などを、クイズラリーやプレゼンテーションで分かりやすく紹介します。

- ・パイオニアブースの詳細 <http://pioneer.jp/environment/report/20121206.html>
- ・エコプロダクツ2012公式サイト <http://www.eco-pro.com/eco2012/>

【主な出展内容】

■「AR HUD(ヘッドアップディスプレイ)」

「AR HUD」は、現実の風景にドライブに必要な情報を重ねて表示するため、ドライバーが直感的に情報を把握することができ、道を間違えるなど無駄な走行の低減につながります。また、「AR HUD」を搭載したカーナビゲーション「サイバーナビ」は、もっともガソリン消費量の少ないルートを選べる“エコ・ルート探索”など、エコドライブをサポートする機能も搭載しています。会場では、「AR HUD」を、シートに座って体感することができます。

■スマートループ渋滞情報^{※1}対応車載製品

リアルタイムに渋滞の情報などを共有できるスマートループ渋滞情報[®]を活用し、渋滞を回避するルートを行くことで、CO2の排出量やガソリンの消費量を減らすことができます。「サイバーナビ」をはじめ、使いやすさを追求したカーナビゲーション「楽ナビ」、スマートフォンのナビアプリ^{※2}を表示・操作できるスマートフォンリンク「アプリユニット」など、スマートループ渋滞情報[®]に対応したさまざまな製品を展示します。

■EV(電気自動車)用カーナビゲーション

EV専用カーナビゲーション「AVIC-MRZ007-EV」を展示します。満充電・半充電時に走行可能な範囲を確認できる“推定航続エリア表示”や、探索した案内候補ルートの中でもっとも電力消費量の少ないルートを選択できるEV専用“エコ・ルート探索”、近くの充電スポットを探せる“充電スポット検索”など、さまざまな機能でEVのエコドライブをサポートします。

■自転車専用サイクルナビゲーション「ポタナビ」

環境や健康への意識の高まりから需要が増えている、スポーツ自転車用のサイクルナビゲーション「ポタナビ」を展示します。自転車を使って気軽に散策を楽しむための各種機能を搭載しています。

■低消費電力を実現したインテグレートッドアンプ

「ダイレクトパワーFET」を搭載したクラスDアンプを採用して低消費電力を実現したインテグレートッドアンプ「A-70」を展示します。廃材の発生を抑える製造工程を採用したスピーカーシステム「S-CN301-LR」と、環境性能に優れたスーパーオーディオCD「PD-70」、ネットワークオーディオプレーヤー「N-50」の組み合わせで試聴することができます。また、待機時消費電力0.5Wを実現したホームシアターシステム「HTP-HW950」も展示します。

■環境に配慮した取り組み

当社が、環境に配慮した製品を作り出すために取り入れている評価制度や、カーナビゲーションの莫大なデータの運用・管理に要する電力量を低減するための取り組み、ゴミを減らすためのリサイクル活動などを、クイズラリーやプレゼンテーションで分かりやすく紹介します。

※1 スマートループ渋滞情報[®]は、パイオニア株式会社の登録商標です。

※2 「ドコモ ドライブネット」または「カロッツェリアLinkwith カーナビゲーション for iPhone」。